

# 第96回 日本陸上競技選手権リレー競技大会要項

1. 主催 日本陸上競技連盟  
2. 協賛 株式会社アシックス、株式会社ナイキジャパン、大塚製薬株式会社、日本航空、株式会社ニシ・スポーツ、株式会社セレスポ  
3. 主管 神奈川陸上競技協会  
4. 期日 2012年10月26日(金)～28日(日)  
5. 会場 日産スタジアム

〒222-0036 横浜市港北区小机町 3300 TEL: 045-477-5000

JR 横浜線・市営地下鉄「新横浜」下車 徒歩 15 分

JR 横浜線「小机」下車 徒歩 5 分

6. 種目 男子 (2種目) 4×100mリレー・4×400mリレー  
女子 (2種目) 4×100mリレー・4×400mリレー

	標準記録	A 標準記録	B 標準記録
男子	4x100m リレー	40.40	40.70
	4x400m リレー	3:11.00	3:13.00
女子	4x100m リレー	46.80	47.00
	4x400m リレー	3:46.00	3:48.00

7. 参加資格 2012年度本連盟登録競技者で、日本国籍を有する競技者(日本で生まれ育った外国籍競技者を含む)で編成したチームとし、次の(1)～(3)のいずれかに該当するチーム。

(1) 2011年度第95回日本陸上競技選手権保持チーム。ただし、その種目に限る。

(2) 2012年4月1日から2012年9月23日までの間に、下記A標準記録に到達したチーム。

※電気時計(写真判定装置)で計測したもののみ有効とする。

(3) 2012年度に行われた地域選手権大会(北海道、東北、関東、東京、北陸、東海、近畿、中国、四国、九州選手権)、日本学生対校選手権大会、全日本実業団対抗選手権大会、全国高等学校対校選手権大会で第3位までに入賞したチームで、その大会時にB標準記録に到達したチーム。ただし、その種目に限る。

8. 参加制限 (1) 同一クラブ、学校、事業所を代表する1チームであること。  
(2) 2つ以上のクラブ、学校、事業所を代表する選抜チームは認めない。

\*参加可能チーム総数の制限について

本大会は日本選手権があるので、第96回日本陸上競技選手権大会の参加資格7項「但し競技運営上困難が生じた場合は上記の参加資格を有する競技者であっても参加を制限されることがある。」が適用される。

本大会の各種目の参加可能チーム数はそれぞれ27チーム以下とする。

28チーム以上のエントリーがあった場合は、参加資格(1)、(2)、(3)の順で優先される。

9. 競技規則 2012年度日本陸上競技連盟競技規則による。

10. 参加料 (1) 1チーム 4,400円とする。(傷害保険料400円含む)

※傷害保険補償内容 死亡・後遺障害 50万円 入院(日割)5,000円 通院(日割)3,300円

※大会参加中に負傷した場合に限る

(2) 参加料は理由の如何にかかわらず返金しない。

(3) 2011年度第95回日本陸上競技選手権保持チームはその種目に関し、参加料は徴収しない。

この場合選手権保持チームであることを申込書に明記すること。

11. 申込方法 申込チームは、別様様式のリレー申込書に各種目「8名以内の競技者」の該当事項を入力し、**2012年9月26日(水)**必着で次の通り申し込むこと。

(1) 申込書ファイルは、神奈川陸協事務局へ必ずEメール添付ファイルで送付のこと。

E-mail: 2012jpnrl@jaaf.or.jp

件名: ○○○・日本選手権リレー申込(○○○はチーム名)

(2) 印刷した申込書は、郵送で神奈川陸協事務局宛に送付のこと。

《郵送先》〒231-0012 横浜市中区相生町1-18 光南ビル5F-B

神奈川陸上競技協会事務局 日本選手権リレー係(宛)

(3) 参加料は、次の銀行口座に振込むこと。

◇銀行・支店；横浜銀行 平塚支店 ◇口座番号；店番号641 普通口座6050780

◇口座名義；木村 新一（キムラ シンイチ）

※；振込人は個人名でなく、必ず振込人の先頭にチーム名を入れること。

12. 表彰 各種目の優勝チームには選手権章とレプリカと賞状を、第2、第3位にはメダルと賞状を、4位から8位までには賞状をそれぞれ授与する。

13. その他
- (1) 申し込み後やむを得ず棄権するときは、日本陸連 web サイト (<http://www.jaaf.or.jp/athlete/>) 掲載の棄権届で速やかに大会総務に届け出ること。(大会開催中はプログラムに記載された棄権届けを使用すること。)
  - (2) 競技場は全天候舗装である。トラック舗装材の厚さは15mmで、フィールドの助走路は18mmである。  
したがって、競技規則143条2～6を参照のこと。
  - (3) 競技中に発生した傷害・疾病についての応急処置は主催者にて行うが、以降の責任は負わない。
  - (4) ドーピング検査について  
ドーピングテストを指名された競技者は、役員の指示に従いドーピングコントロールルームでテストを受けること。
  - (5) TUE申請：禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない  
競技者は、“治療目的使用に係る除外措置（TUE）”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸連医事委員会のホームページ (<http://www.jaaf.or.jp/medical/index.html>)、又は日本アンチドーピング機構ホームページ (<http://www.plytruejapan.org/>) を確認すること。
  - (6) 競技者が、競技場内（練習場を含む）に持ち込める物品の商標の大きさは、「競技会における広告および展示物に関する規程」を遵守すること。これに違反した場合は、主催者で処置する。
  - (7) ナンバーカードとプログラムの配布は次のように行う。  
25日（木）11時00分～17時00分 本競技場 一般利用者入口付近  
26日（金）8時00分～17時00分 本競技場 一般利用者入口付近  
27日（土）8時00分～17時00分 本競技場 一般利用者入口付近
  - (8) 大会前日の練習は、本競技場、補助競技場で11時30分から17時00分まで行うことができる。  
(練習についての詳細は資格審査・プログラム編成後、日本陸連インターネットホームページにタイムテーブル、競技注意事項とともに掲載するので参照されたい。なお、チーム宛へ送付は行わない。)  
アドレス <http://www.jaaf.or.jp>
  - (9) 参加各チームに1枚のみコーチIDカードを発行する。
  - (10) 主催者は、個人情報の保護に関する法令を順守し、日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づき個人情報を取扱う。  
尚、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。また、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に公表することがある。
  - (11) 本大会はインターネット上で動画配信を行うことがある。
  - (12) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者及び主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。